

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2019年6月18日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部政治学科
留学先国	イギリス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: マンチェスター大学 現地言語: The University of Manchester
留学期間	2018年9月～2019年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年6月15日
明治大学卒業予定年	2021年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月下旬～1月中旬 2学期:1月中旬～6月上旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	40,000(大学全体)
創立年	1824年

留学費用項目	現地通貨 (£)	円	備考
授業料	£0	0円	交換留学生の為。
宿舍費	£6,193(食費込み)	円	食事つき学生寮にて1学年間。
食費	(£1,569)	円	(寮費内、食費)
図書費	£130	円	テキスト4冊分。
学用品費	£10	円	ノートやコピー代。
教養娯楽費	£200	円	
被服費	£200	円	
医療費	£0	0円	
保険費		80,295円	形態:海外旅行保険(東京海上日動火災保険)
渡航旅費		210,940円	往復料金。
雑費	£1,000	円	家具、日用品など。
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

## 渡航関連

**渡航経路:**羽田→ロンドン→マンチェスター / マンチェスター→ヘルシンキ→成田

渡航費用

チケットの種類 往復航空券

往路 \_\_\_\_\_

復路 \_\_\_\_\_

合計 210,940 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

H.I.S. (ブリティッシュエアウェイズ)

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の学生寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 \_\_\_\_\_)

3)住居を探した方法:

パンフレット、大学の学生寮紹介サイト。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私は食事つきの学生寮に滞在していました。

寮の食事は美味しい訳ではありませんが、毎日一緒に食事する親しい友人が出来るのでお勧めです。

Victoria Park というエリアにあり、大学やスーパーマーケットからも近く住みやすかった。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

不審な人物からのメッセージや電話が絶えなかった際は、留学生事務室に相談しました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

主に日本大使館からの情報を参考にしていました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネット接続はとても安定しており、困ったことは一度もありませんでした。

携帯電話は日本で sim カードを解除し、現地で手に入れた giffgaff という sim カードを使っていました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地にて銀行口座を開設し、Transfer Wise というサイトを通し日本の口座から送金していました。

留学中にクレジットカードが悪用され使用できなくなった為、口座を開設しておいて良かったと感じました。

また、寮費の分割払いをする方は、現地での口座開設が必要です。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

サロンバス、冷えピタ、コロコロクリーナー(掃除機の吸引力が弱かった為)を送ってもらいました。

日本の食品や調味料は高いですが、基本何でも手に入ります。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

## 卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
マイナビ、リクナビ、One Career、マイナビ国際派就職、外資就活、ロンドンキャリアフォーラム、就活報告書
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
まだ明確には絞っていません。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
三年生で帰国する方は、6月からインターンシップのエントリーを開始する企業も多いので、留学中から情報収集や自己分析を始めることをお勧めします。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
An Introduction to Development Studies	開発入門学
科目設置学部・研究科	Humanities
履修期間	Semester 2
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が3回
担当教授	Dr. Nick Weaver
授業内容	2、3年向けの高度な開発学の授業に向け、その基礎を学ぶ授業。「発展とは」から、開発学の歴史、また国際機関の紹介など基本的なものを幅広く扱った。
試験・課題など	期末試験のみ。試験は選択問題+ブックレビュー。授業で扱った5つの本から1冊を選び、事前に準備をして試験時間内に評論する。
感想を自由記入	様々なテーマを幅広く扱ったため、開発学の中でも自分が何に興味があるかを知ることが出来た。また、教授が多くの文献を紹介してくださり、試験に向けては自分の深めたい分野について詳しく学ぶことが出来た。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Development Economics IIA		開発経済学 IIA	
科目設置学部・研究科	Humanities		
履修期間	Semester 1		
単位数	10		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 60 分が 2, 3 回		
担当教授	Dr. Nick Weaver		
授業内容	経済のモデルや理論を用いて開発学を学ぶ授業。発展途上国の開発についてミクロ、マクロ視点から様々なアプローチ方法を学ぶ。		
試験・課題など	期末試験 100% (1 時間半) : 多項選択問題 40%とエッセイ 60%		
感想を自由記入	専門用語が多く、Semester1 ではついていくことが一番難しいクラスだった。じっくり見直し、レクチャーを何度も繰り返しながら理解するように心がけていた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to International Politics		国際政治学入門	
科目設置学部・研究科	Humanities		
履修期間	Semester 1		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 60 分が 3 回		
担当教授	Dr. Véronique Pin-Fat		
授業内容	政治学原論の授業。チュートリアルでは、国際問題を様々な学派に当てはめて考えたり、活発にクラスメートと意見を交換する。そこで自分の偏った見方や狭い視野で国際関係を考えていたことに気付かされた。		
試験・課題など	1,600 字エッセイ(40%) と試験(60%)		
感想を自由記入	政治学原論の授業は明治大学でも履修したことがあったので馴染み深い内容だった。チュートリアルでは実際の社会問題に当てはめて考え話し合う為、とても興味深く学びが多い授業だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
The Politics of Globalisation		グローバリゼーションの政治	
科目設置学部・研究科	Humanities		
履修期間	Semester 1		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 60 分が 3 回		
担当教授	Dr. Greig Charnock		
授業内容	世界の歴史を振り返りながら現在の国際問題について考える授業。政治面と経済面の両方の観点から世界を見ることの重要性を痛感した。		
試験・課題など	2,600 字エッセイ(40%)、試験(60%)		
感想を自由記入	この授業のチュートリアルでは、特に大量の reading の宿題が出され、日々苦戦していた。地道に努力しながらも、効率良く skim reading するコツをつかむことを目標に頑張った。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Advanced English Language in Use	アドバンス実用英語
科目設置学部・研究科	University Language Centre
履修期間	Semester 1
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に180分が1回
担当教授	Dr. Neil McGregor
授業内容	Cambridge English Exam のテキストを使い、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの対策を行った。
試験・課題など	エッセイ、プレゼンテーション、期末試験(リスニング、ライティング、リーディング)
感想を自由記入	他国の留学生の発言や正答率から自分の語彙力の低さを痛感した。教授が定期的に面談をして個人的なフィードバックをくれたので、自分に何が足りないのか知ることが出来た。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Comparative West European Politics	西欧比較政治学
科目設置学部・研究科	Humanities
履修期間	Semester 2
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が3回
担当教授	Dr. Paul Tobin
授業内容	ドイツ、スウェーデン、フランスの政治を比較する授業。様々な学説に当てはめながら分類する興味深いコースだった。
試験・課題など	2600字エッセイ(40%)、試験(60%)。
感想を自由記入	西欧政治に全く馴染みがなかった為、エッセイを作成する際には少し苦戦した。チュートリアルのアシスタントに時間を作ってもらい、質問したりエッセイの相談をしながら取り組んだ。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Sustainability, Consumption & Global Responsibilities	持続可能性と消費とグローバルな責任
科目設置学部・研究科	Humanities
履修期間	Semester 2
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が3回
担当教授	Dr. Daniel Welch
授業内容	気候変動や経済成長、不平等など様々な社会問題について学び、持続可能な社会に導いていくにはどうすべきかを考える授業。消費者文化からフェアトレード、ジェンダーなど幅広い分野を扱う。
試験・課題など	2,000字エッセイ(50%)、試験(50%)
感想を自由記入	社会学の授業で、初めは取る予定がなかったが、一番面白いと感じた授業だった。チュートリアルでは、イギリスのSDGsの取り組みについて具体的に学ぶことが出来、興味深かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Development Economics IIB	開発経済学 IIB
科目設置学部・研究科	Humanities
履修期間	Semester 2
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル及び講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が2,3回
担当教授	Dr. Alessia Isopi
授業内容	発展途上国が直面している経済開発の理論や実例を学ぶ。経済成長モデルや、対外援助の実態、都市と田舎の関係、金融市場などが授業のトピックだった。数学的な考え方が多く、複雑な計算が頻繁に出てきた。
試験・課題など	中間試験と期末試験。内容はどちらも選択問題とエッセイ。
感想を自由記入	計算問題がとにかく多く、自分で経済学を学んだ私にとっては少し難しかった。チュートリアルで分からなかった点をアシスタントに質問し、理解できるまでとことん教えてもらった。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	高校3年次、英検準1級取得。 明治大学入学。
4月～7月	留学の情報集め。 政治経済学部の英語強化プログラムのACEに力を入れる。 TOEIC 安定して900点台取れるよう勉強。
8月～9月	留学の情報集め。
10月～12月	留学計画書作成、面接対策。
2018年 1月～3月	大学間協定留学合格発表。 平昌オリンピックボランティアとして1カ月間韓国に滞在。 ヨーロッパに住む友人を訪ねながら、一人旅(マンチェスターも観光)。
4月～7月	経済の勉強。 IELTS の勉強。 留学生サポーター。
8月～9月	経済の勉強(政治学科だが経済の授業も履修したかったため) ビザ申請。 出発の準備(9月下旬に出国)
10月～12月	授業開始。
2019年 1月～3月	冬休みはヨーロッパ一人旅、イースター休みは友達とイギリス内やヨーロッパを旅行。
4月～7月	帰国。 ゼミに力を入れる。 NPO プラスチックフリージャパンでボランティア。 留学生サポーター。 インターンシップのエントリー開始。
8月～9月	国連グローバルコンパクト参加予定。
10月～12月	未定。

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	私は、将来、何らかの形で国際協力に貢献したいと考えていました。貧困や環境汚染、紛争、発展途上国の問題等、幅広い分野にわたって研究をする開発学を様々な観点から学ぶために留学を決意しました。また、異文化に自分を置き、多くの人々と交流する中で自分の価値観や視野を広げたいと思ったからです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	自分は留学で何を勉強し、何を達成したいのか具体的にしておくことが一番重要だと思います。留学は手を抜こうと思えば手を抜くことが出来ます。辛いことや壁にぶち当たった時、明確な目標があればそれを乗り越え最後まで全力で取り組むことが出来ると思います。 他には、日本のことを英語で説明できるようにする、自分の意見を英語で伝えられるようにすることです。他国の学生と普通の会話の中で、文化や政治、教育について討論することはよくありました。
この留学先を選んだ理由	イギリスは開発学発祥の地であり、特にマンチェスターは多くの国から多様な学生が学びに来ているからです。また、イギリスの文化や雰囲気、建物などに憧れを抱いていたのもイギリスを選んだ決め手でした。
大学・学生の雰囲気	色々な国からの学生が通っていて、欧米のみならず中東やアフリカ、アジアからの学生と交流することが出来ました。また、全体的に真面目な学生が多い印象でした。授業はしっかり出席し、授業後もレクチャーを見返して復習する、大量の文献を読みチュートリアルで自分の意見を主張する等です。しかし、勉強以外の時間はパーティーに行ったりスポーツをしたりオンオフの切り替えがうまい子が多かったです。
寮の雰囲気	私の寮は、食事つきだったので寮で友人を作ることはあまり苦労しませんでした。毎日一緒にご飯を食べ仲良くなった友人とは、たまに外食に行ったり映画を見に行ったり、休暇はアイルランドやロンドンを一緒に旅行しました。 また、ディナーパーティー等のイベントも頻繁に行われ、友人を作るには最適な環境でした。
交友関係	初めは、とにかく多くのソサイエティーのイベントに参加し、積極的に人に話しかけ友人を作っていました。 最終的に International Society と Linguistic Society と K-pop ダンスサークルに入り、親しい友人が出来ました。 特に、所属していた International16 のメンバーと大半の留学生生活を過ごし、今でも彼らは私にとって家族のような存在です。
困ったこと、大変だったこと	学習面では、毎日大量に Reading の宿題が課され、初めは苦戦を強いられました。教授や友人にアドバイスをもらいながら、自分に合った学習スタイルを確立していました。 ストレスをため込みすぎないように、パーティーに行ったり友達と遊びに行ったりする時間を確保し息抜きの時間もしっかり取るように心がけていました。
学習内容・勉強について	全ての授業を通し、英語力は相手に言いたいことを伝えるためのツールとして大変重要ですが、一番必要なのは豊富な知識と様々な角度から物事を考える力だと強く実感しました。多くの文献を読み、知識を増やし視野を広げる重要性を日々痛感していました。 正直とても大変でしたが、開発学は自分が興味があって掘り下げて学びたいと思っていた分野だった為、とても面白かったです。 また、単位の関係で選んだ社会学の授業が思いのほか大変興味深かったので、余裕がある方は自分の専攻とは全く異なる授業を取るのも良いかもしれません。



課題・試験について	イギリスの大学は、Individual Study を大切にします。Lecture で学んだ後、大量の Reading を通し理解を深める、そして Tutorial でディスカッションをし自分の意見を確立していきます。 大量の文献を読みこなしたり Tutorial で発言するのは大変でしたが、後々課題や試験で課されるエッセイを書く時にとても役に立ったので努力して良かったです。
大学外の活動について	年齢、国籍、専攻も異なる 16 개국出身の 16 人からなる International16 の活動に力を入れていました。2週間毎にインターナショナルなイベントを計画し開催することが主な活動で、Japanese Evening も開催しました。デコレーションの提案、宣伝の計画、メニューとレシピの作成、予算の計算、タイムスケジュール等を全て企画し、結果 100 人弱のお客さまにおもてなしをしました。
留学を志す人へ	留学中は思いがけないチャンスや予期しなかった巡り合わせに溢れています。言語も異なる新しい環境での生活は、戸惑うことや辛いことも多いと思いますが、少しでも魅かれたことには積極的に挑戦して行ってほしいです。 一年というのは本当に短く、あっという間に過ぎて行ってしまいます。自分のときめきを信じて色々なことにチャレンジして行って下さい。 かけがえのない素晴らしい留学生生活を皆さんが送ることを願っております。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	予習	予習	自習	授業	予習	自習	自習
			課題			課題	
午後	授業	授業	International16		授業		友人と外出
夕刻	International16		International16	Dance Society		パーティー	
夜	International16			Dance Society			

## Report of Program Activities (Study Abroad Program)

Date: year    month    day

School/Graduate School·Major At Meiji University	Political Sciences & Economics / Political Sciences
Country of your study abroad	England
Name of the host institution	The University of Manchester
Study period	year2018month9~year2019month6
Grade when you started the program	year2nd(year at your departure)
Grade you belonged to at the host institution	year2nd(year you have belonged to at host institution)
School you belonged to at the host institution	<input checked="" type="checkbox"/> The Faculty of Humanities <input type="checkbox"/> Haven't belonged to specific school.
Date of return	year2019month6day15
Expected year of graduation (from Meiji University)	year2021month3
<b>Information of Host Institution</b>	
School type	<input type="checkbox"/> National <input checked="" type="checkbox"/> Public <input type="checkbox"/> Private <input type="checkbox"/> Other
Academic calendar	<b>Semester1</b> : End of September~End of January <b>Semester2</b> : End of January~Beginning of June <b>Semester3</b> : (e.g./Semester1: Beginning of April~End of July, Semester2: Middle of September~Beginning of February)
Number of students	40,000
Year of founding	1824

Fees	Local Currency (£)	Yen	Note
Tuition	0	0yen	Since I was an exchange student.
Housing	6,193	yen	Catered hall
Food	(1,569)	yen	
Books and Text books	130	yen	
School Supplies	10	yen	
Recreation	200	yen	
Clothes	200	yen	
Medical	0	yen	
Insurance		80,295 yen	type : Overseas travel insurance(Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd.)
Travel expense		210,940 yen	
Petty expense	1,000	yen	
Other		yen	
Other		yen	
Other		yen	
<b>Total</b>		yen	

Travel Information	
Route: Round trip ticket	
Travel Expenses	
Ticket type	Round trip
Outward	_____
Return	_____
Total	210,940
Travel company you used, guidebooks, or any other resources you referred during the preparation:	
H.I.S. (British Airways)	
Accommodation	
1) Housing type (e.g.: apartment, dormitory of host institution etc.)	
Catered student accommodation	
2) Room type	
<input checked="" type="checkbox"/> Single OR <input type="checkbox"/> Living with others (Number of room mate _____)	
3) How did you find the residence?:	
Brochure from University	
4) Comments : (Describe your life at the housing and advise to students who are willing to study abroad.)	
I cannot say the food offered by hall is fantastic, but since you can gather with people at meal time, it is easy to make friends. Also, it was close to supermarket and university and convenient.	
Local Information	
1) Have you gone to any hospitals during studying abroad? Are there any clinics or medical offices at the host institution?	
<input checked="" type="checkbox"/> No, <input type="checkbox"/> Yes:	
2) Who did you consult with if you have any problems? Is there any specific office where you could consult at the host institution?	
I got messages and call from stranger, and it did not stop. So, I asked for some help th the International Office in University.	
3) How did you get information on risk management ? Have you encountered any dangerous situations or crimes during your stay? If yes, how did you deal with the problem?	
From Embassy.	
4) Are there any troubles or comments regarding the use of PC, cell phones, and the Internet? (e.g.: The Internet environment at the dormitory was unstable and it stopped once a week. I could connect the Internet at café in the town, so I visit it during the time.)	
Not really. Internet connection was always stable in my accomodation and university.	
5) How did you bring your money? (e.g.: I opened a bank account at a local bank and asked my parents to make wire transfers. The bank account couldn' t be opened before completing alien registration there. I also used my credit card for shopping.)	
I opened my bank account and send money from my Japanese one through "Transfer Wise". While my stay in UK, my credit card was skimmed and I could not use it after that. So, I was so glad that I opned my account here.	
6) Are there any items you should have brought from Japan?	
Cooling gel sheet which I use when I am sick or get bruise. Gum roller to clean my room because the vacume did not work well.	
7)【Fee-paying program】The way and timing you have paid the tuition and fee.	

## After Graduation

1) Career plan after graduation
<input type="checkbox"/> Start working <input checked="" type="checkbox"/> Continue studying <input type="checkbox"/> Not decided <input type="checkbox"/> Other:
2) Any documents, book or organizations referred when you decided your career plan.
Haven't decided yet.
3) If you will start working, please mention the company and the reason why you decided to join it. (Not mandatory, writing the name of company only is also accepted.) ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe which industry you want to work for. (not mandatory)
4) Any advices or comments regarding your job hunting. ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe your motivation toward it or any changes occurred on your career plan through studying abroad.
Internship in Japan usually start from summer and you need to entry for that from June in general. So, I recommend you to prepare beforehand if you are coming back to Japan in 3rd year.
5) If you will continue studying, please write the institution you are going to.
6) Any advices for students who wish to continue studying after studying abroad (about preparation for examination, and etc.)
7) If you selected "Other" above, please describe your plan and provide some advices to the students who wish to study abroad in the future.

## Report of your study(Describe the details of all the classes you took)

1) Number of credits you' ve earned	Number of Credits you converted (at Meiji University)
Credits	<input type="checkbox"/> Credits <input type="checkbox"/> Haven' t requested to convert any credits (Reason: )
2) Please describe each class you took during studying abroad including advice for students who wish to study abroad. If the space is not enough, make another document (A4 size) and attach it to this report.	
Name of the class:	
An Introduction to Development Studies	
Faculty	Humanity
Duration	Semester2
Number of credits	20
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	tutorial and lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	60minutes *3times per week
Professor	Dr Nick Weaver
Contents	Preparation class to take high level development classes in 2nd or 3rd year.
Test, Homework etc.	have to prepare for book review which you need to write in the exam.
Comments / Advice	I could learn about development broadly and it made me to realize what specific field I am interested in.

Name of the Class:	
Development Economics IIA	
Faculty	Humanity
Duration	Semester1
Number of credits	10
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	tutorial and lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	60minutes 2,3times per week
Professor	Dr Nick Weaver
Contents	Development studies from aspects of micro and macro economics
Test, Homework etc.	Final Exam 100% (one and half hours) 20 multiple choice questions, 40% and an essay 60%
Comments / Advice	It has quite a lot of academic words and this class was the hardest one for me in 1st semester.

Name of the Class:	
Introduction to International Politics	
Faculty	Humanity
Duration	Semester1
Number of credits	10
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	tutorial and lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	60minutes 3times per week
Professor	Dr Veronique Pinfat
Contents	Political theory and some other basic stuff about international relations.
Test, Homework etc.	1,600 word essay (40%) and 2 hour seen examination in January (60%)
Comments / Advice	Since I was taking political theory class in Meiji, the content was familiar for me

Name of the Class:	
The Politics of Globalization	
Faculty	Humanity
Duration	Semester1
Number of credits	20
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	tutorial and lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	60minutes 3times per week
Professor	Dr Greig Charnock
Contents	Look back the world history and think about globalization from both political and economical perspectives.
Test, Homework etc.	2,600 word essay (40%), examination (60%)
Comments / Advice	It has a lot of reading assignment and hard to keep up with the class.

Name of the Class:	
Advanced English Language in Use	
Faculty	University Language Center
Duration	Semester 1
Number of credits	10
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	tutorial(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	180minutes 1times per week
Professor	Dr Neil McGregor
Contents	By using Cambridge English Exam Textbook, we practice academic reading, writing, listening and speaking.
Test, Homework etc.	Weekly homework and presentation
Comments / Advice	I realize how limited my vocabulary is by taking this class with other international students. However, it encourage me to study harder which was good.

Name of the Class:	
Comparative West European Politics	
Faculty	Humanity
Duration	Semester 2
Number of credits	20
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	tutorial and lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	60minutes 3times per week
Professor	Dr Paul Tobin
Contents	Compare politics in Germany, Sweden and France.
Test, Homework etc.	2600 word (+/- 10%) assessed essay (40%); and a 2-hour examination (60%).
Comments / Advice	I had no idea what is going on in western europe, it was quite interesting to learn it.

Name of the Class:	
Sustainability, Consumption & Global Responsibilities	
Faculty	Humanity
Duration	Semester 2
Number of credits	20
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	tutorial and lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	60minutes 3times per week
Professor	Dr. Daniel Welch
Contents	Think about social problems such as climate change, economic growth to make the world sustainable.
Test, Homework etc.	2,000 word coursework essay based on material covered in lectures 1-5. (50% of final mark) • An unseen exam based on material covered in lectures 6-10 (50% final mark)
Comments / Advice	Able to know SDGs action in Europe and it was the most interesting class for me in the 2 nd semester.

<b>Name of the Class:</b>	
Development Economics IIB	
<b>Faculty</b>	Humanity
<b>Duration</b>	Semester 2
<b>Number of credits</b>	10
<b>Number of credits converted to Meiji</b>	Credit
<b>Class style</b>	tutorial and lecture(tutorial, lecture, etc.)
<b>Class frequency/ hours</b>	60minutes 2,3times per week
<b>Professor</b>	Dr Alessia Isopi
<b>Contents</b>	Learn the issue which developing countries are facing now and try to solve from economical way.
<b>Test, Homework etc.</b>	Mid term exam and final exam
<b>Comments / Advice</b>	It use a lot of calculation problems. Since my major is politics and I studied economics by myself, this class was a little hard.

## Time Chart for the Study Abroad

Please describe things you have done from preparation before your departure (including studying), during your staying abroad, and after returning to Meiji University.

(e.g.: Studied for language proficiency test, inner screening, application, middle exam (during study abroad program), final exam, other events, and etc.)

January ~ March, 2016	Enter Meiji University
April ~ July	Collect information about exchanging program Study for TOEIC
August ~ September	Collect information about exchanging program
October ~ December	Apply for exchange program
January ~ March, 2017	Pass to go to Manchester Volunteer for PyeongChang Olympic Games
April ~ July	Study Economics Study IELTS Supporter for exchange students
August ~ September	Study Economics Apply for Visa Prepare to leave Japan
October ~ December	Class started
January ~ March 2018	Travel around Europe both winter and Easter vacation
April ~ July	Back to Japan Put effort in seminar class Volunteer for NPO Plastic Free Japan Supporter for exchange students Entry for internship
August ~ September	UN Global Compact
October ~ December	



## Report of Study Abroad

Reasons why you decided to study abroad	I wanted to contribute to international cooperation in the future and solve the problem such as climate change, inequality, poverty and economic growth. Also, I wanted to broaden my perspectives by living in different culture and talking with people who have different backgrounds.
Preparation for study abroad (including things you should have done.)	Clarify what you want to study and what you want to achieve. Setting certain goals makes you easier to overcome some difficulties you face during your exchange year.
Reason why you chose the institution	Development studies which I want to study was originated in England, so I chose England. And, Manchester is one of the most diversified city in UK. Also, I liked British culture, atmosphere and buildings even before visiting there.
Description of the host institution and students there	Students in Manchester University studies hard. They go to all the classes, read a lot of books and express their opinions in tutorial class. At the same time, they enjoy their time a lot when they do not have to study.
Description of the dormitory you stayed	Since my hall is catered and I ate meals with friends everyday, we got close each other. We went out for dinner, watched movies and even travel around such as Scotland and London.
Friendship and community you belong to	At the beginning, I tried to go to the events as many as I can and talked to a lot of people. Especially, I spent most of the time with international 16, so they are now like my family.
Difficulties and how you overcome those things	I tried to talk with professors and friends about it and got some tips. And, I cherish fun time as much as studying time, because enjoying or feeling life in here is also an important thing when you study abroad.
About your study and research (are of study, levels of the classes, classmates, how to manage your study plans, and etc.)	Of course, having higher English level is better, but the most important thing in your study here is not English. It is about your knowledge. I read a lot of books to keep up with tutorials to keep up with my classmates.
About homework and exams	British education cherishes individual studies. After learning the framework, you have to deepen your understanding by yourself by reading tons of articles and books. It was challenging for me, but I was glad to experience it.

About extra activities	I joined International 16 which consists with people who are different age, from different countries and major different studies. We organize international events once in two weeks. Of course I ran Japanese Evening as well.
Messages and advice for students wishing to study abroad	Studying abroad is filled with unexpected events and full of chances. Living in new environment using different language is not easy thing and you might face some difficulties. But, I want you to try new things as much as you can. 1 year is shorter than you expected. Follow your heart and do what you want. Hope your exchange year will be fantastic one!!

## Weekly schedule during the study abroad (Reference)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
Morning	Study	Study	Study	Study	Study	Study	Study
Afternoon	Class	Class	International16	Class	Class		Hangout with friends
Evening	International16			Dance Society		Party	
Night							